

BASS MAGAZINE FOR PROFESSIONAL & AMATEUR BASSISTS

WEB

ベースマガWeb (bassmagazine.jp)

広告掲載プランのご案内

BASS WEB (ベーマガWeb)

MAGAZINE
FOR PROFESSIONAL
& AMATEUR
BASSISTS

bassmagazine.jp

2020年5月19日 (火)

18:00 ローンチ!

『ベース・マガジン』は、国内唯一のベース専門誌として、長きに渡りベース/ベーシストに関する、さまざまな情報を発信してきました。

2020年4月18日発売の“2020年5月号”を以って、月刊誌としての刊行を終了し、季刊化へと移行しましたが、このたび、時代の多様なニーズに応えるべく、そして月刊誌では補えなかった日々のベース/ベーシスト情報を発信し、雑誌と連動していく、新たなメディア『BASS MAGAZINE WEB』をスタートさせます。

『ベース・マガジン』

- ◎ 発売日：1月、4月、7月、10月 各19日
- ◎ 販売形態：印刷版、kindle等電子版

- ◎ プロデューサー：近藤隆久
- ◎ 編集長：中村健吾
- ◎ 編集部：萩原じいの、加納幸児
- ◎ 編集人：篠崎賢太郎

【広告窓口】

- ◎ ビジネス・コミュニケーション部
吉田勇治、西澤文孝、横尾 彰、原見理香、原田右恭

- ① 独占インタビューでベーシスト自身の魅力を伝えます
- ② ベース機材の製品情報、最新ニュースを随時更新
- ③ 初心者～上級者まで広く演奏技術を磨くための奏法企画

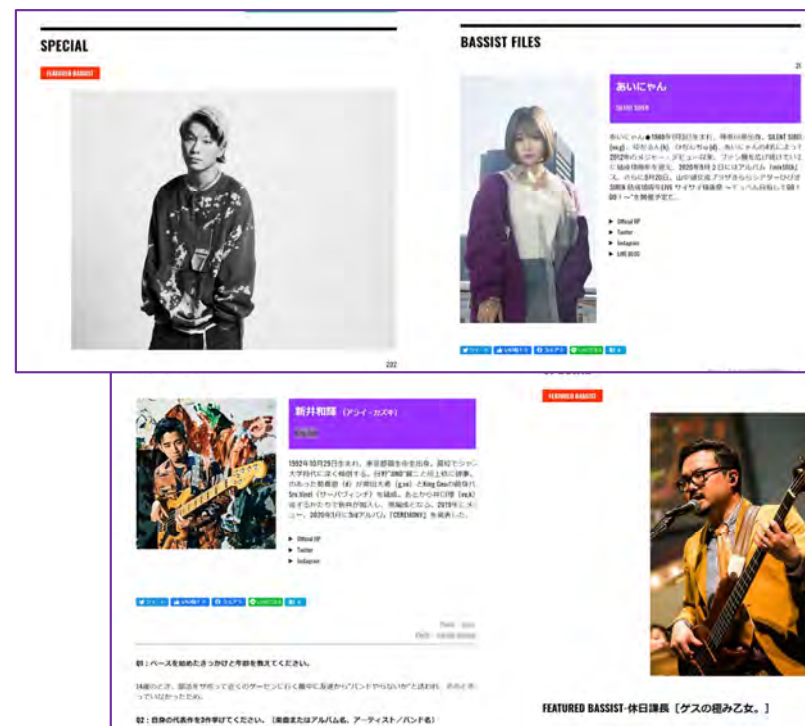
この3本柱を軸に

すべてのベーシスト、ベース好き、ベーシスト好きが
満足するディープなコンテンツを提供します。

さらに！

- ◎ Webファーストで誌面とも連動
- ◎ 記事+動画連動とデジマートの検索ウィジェットで購入導線も構築
- ◎ アーティスト・リレーション力を発揮したコンテンツ作り
- ◎ イベントを活用したコミュニティの形成
- ◎ 過去記事をアーカイブ化した活用

…など



[HOME](#)[SPECIAL](#)[GEAR](#)[NEWS](#)[PLAYER](#)[NOTES](#)

BAS

MAGAZINE FOR PROFESSIONAL BASSISTS

ベーマガWebメルマガ会員募集中!!

◎ SPECIAL

・めっちゃ気になるあの機材

動画連動!

編集部ならではのコネクションを生かした動画連動による機材紹介コンテンツ。デジマートでの検索ウィジェットも実装し、購入導線を作ります。また、季刊での誌面とも連動します。

・CLOSE UP GEAR

GEAR製品／メーカーの魅力を深掘りするコンテンツ。デジマートでの検索ウィジェットも実装し、購入導線を作ります。

・FEATURED BASSIST

動画連動!

大型のアーティスト特集。

・SPECIAL PROGRAM

アーティストによるアンケート企画や、テーマごとの機材集めもののレビューなど、バラエティ感のある内容をまとめた特集企画。

◎ GEAR

・NEW PRODUCTS

動画連動!

動画連動による新製品のレビュー記事。デジマートでの検索ウィジェットも実装し、購入導線を作ります。また、季刊での誌面とも連動します。

・THE AXES

アーティストのライブ使用機材を紹介します。

◎ NEWS

・NEWS

リリース情報や来日情報、セミナー告知など速報性の高いニュースなど。

・PRODUCTS NEWS

ベース関連新製品情報など。



◎ PLAYER

・ INTERVIEW

アーティストのインタビュー・コンテンツ

・ BASSIST FILES

プロフィールや使用機材を中心に、ベーシストの情報をリスト化して掲載するコンテンツ。

◎ NOTES

・ REVIEW

Disc Review。ベーシストにオススメの新作を紹介していくコンテンツ。

・ LESSON

動画連動!

音源対応!

教則系のコンテンツ。初心者から上級者まで活用できるベース演奏能力向上のための練習法やノウハウなどを紹介。コンテンツにより動画/音源連動も予定。

・ COLUMN

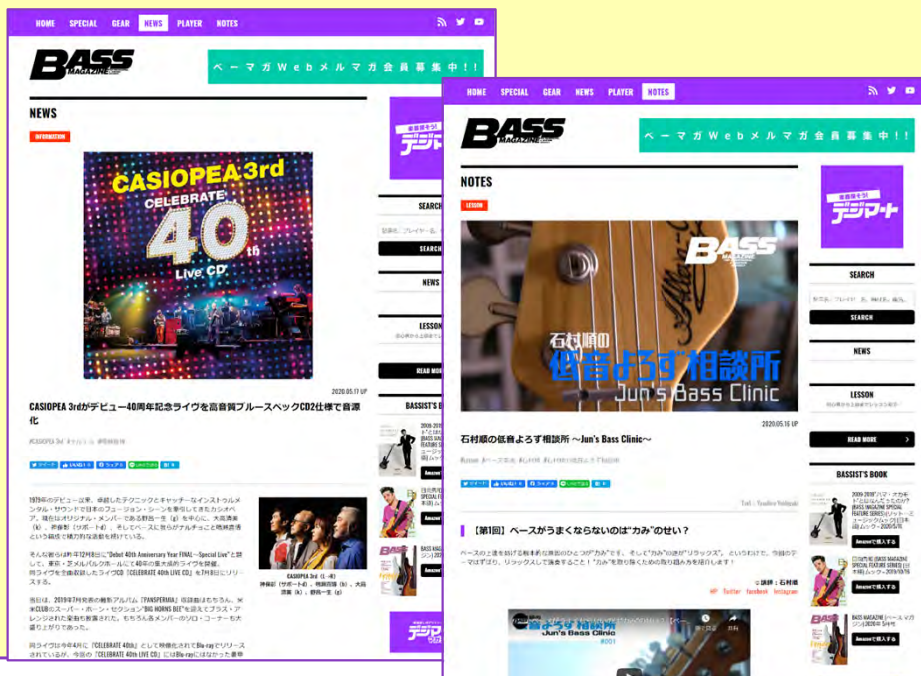
連載コンテンツ。アーティストによるコラムや、業界の裏方人物紹介など、複数コンテンツを随時投入していきます。

・ ARCHIVE

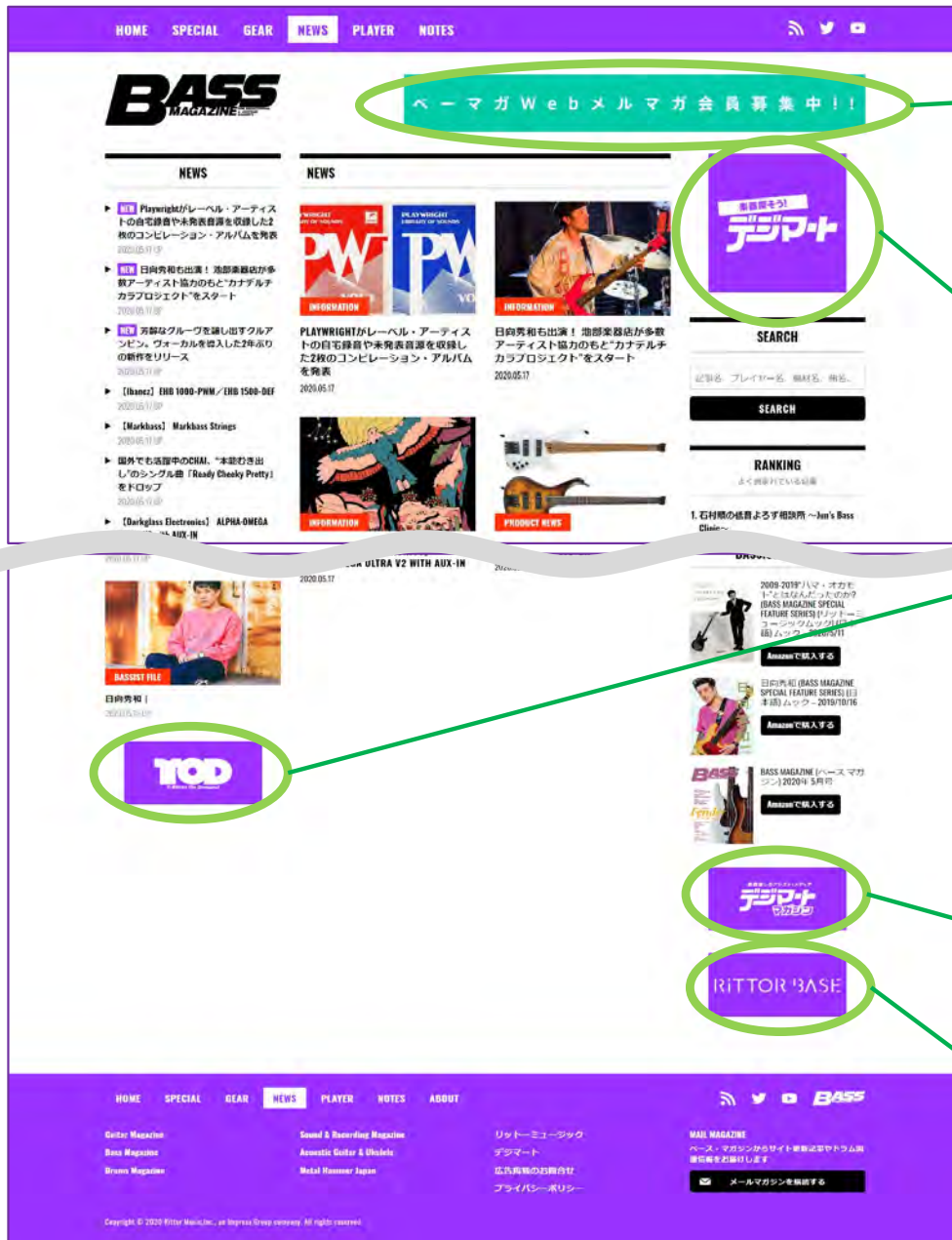
過去のベース・マガジンで掲載した記事のアーカイヴ・コンテンツを掲載。

・ GOODS

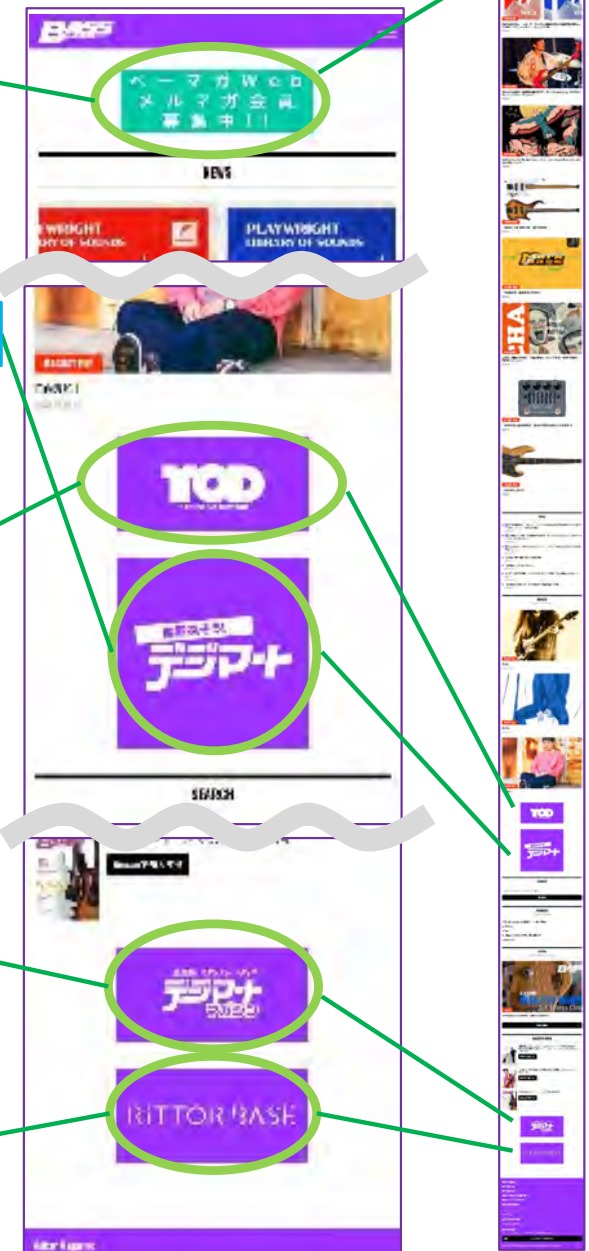
ベーシストのコラボTシャツなどのアイテムを販売。



【PC版】



【SP版】



バナー1

レクタングル

バナー2

バナー3

バナー4

BASS MAGAZINE FOR PROFESSIONAL & AMATEUR BASSISTS Web

デジマート・マガジン・ベース・マガジン

動画対応の機材特集記事

2019年以降に公開された、ベース・マガジン本誌と、あらゆる楽器の情報を網羅するWEB媒体デジマート・マガジンとの連動による、動画対応の機材特集企画をまとめてご紹介いたします。詳しい記事は、リンク先のデジマート・マガジンにてチェックしてください！

2020年4月27日公開

最新鋭アルミ・ボディ・ベースの実力！ EVO BASS meets リウ (メトロノーム)



デジマート・マガジンの記事へは上画像をクリック

ベースのボディに使用されるマテリアルとは、例えばアルダーであってもアッシュであっても、“木材”であることが通例だ。ただし、これまでのベース史を振り返れば、木材以外の素材を使用したモデルもいくつか存在し、そのなかで“アルミ”というキーワードを思い浮かべた人も多いのではないだろうか。そんなアルミ・ボディを持つ最新鋭、EVO BASSがついに登場する。今回は、すでに同製品を愛用しているというメトロノームのリウをナビゲーターに迎え、その魅力を検証していきたい。

※ベース・マガジン本誌の対応記事は、2020年7月発売号となります。



BASSIST

ベースの定番を紹介



■タイアップ記事

ベース・マガジンならではの実績とWebでの長期掲載、SNS拡散、誌面掲載、さらには動画との連動で、製品の魅力を最大限にお届けします。

■掲載場所

◎誌面掲載 + Web掲載

- ・誌面4P相当 + 動画
- ・誌面4P相当
- ・誌面2P相当 + 動画
- ・誌面2P相当

◎Web掲載のみ

- ・誌面4P相当 + 動画
- ・誌面4P相当
- ・誌面2P相当 + 動画
- ・誌面2P相当

+ 動画



Web + 動画 + 誌面の連動で幅広い層に、詳しく、わかりやすい製品訴求が行えます。

■ NEWS

NEWS

CASIOPEA 3rd がデビュー40周年記念ライブを高音質ブルースペックCD2仕様で音源化



2020.05.17 UP

CASIOPEA 3rd イベント企画 音源情報

特別時のデビュー以来、中絶したテクニックやキャッチーなインストールメロディ、サウンドで日本のニューロックシーンを牽引してきたオパール。現在はオリジナルメンバーである野原一生(鼓)を中心に、大島直典(キーボード)、神谷樹(サックス)、そしてベースに京原真樹が3人で活動再開者という編成で機能的な活動を続けている。

そんな彼ら3人は今年12月5日に「Debut 40th Anniversary Year FINAL-Special Live」と題して、東京・ニッポンドビルホールにおいて40年の最大規模ライブを開催。同日ライブを音源化したライブCD「CASIOPEA 40th Live CD」を7月5日にリリースする。

当日は、2019年7月発表の最新アルバム「TRANSFORMAL」収録曲のほかにも、突如収録のメンバー・ホーン・セクション「BIG BIRDS BEAT」を正式にプラス・アレンジされた楽曲も披露された。もちろん各メンバーのソロ・コーナーも大盛り上がりであった。

同ライブは今年4月に「LIVEBACK 40th」として映像化されてBlu-rayでリリースされているが、今回の「CASIOPEA 40th Live CD」ではBlu-rayにはなかった豪華ブックレットが付属する。高音質ブルースペックCD2仕様で収録、当日の模様を堪能してほしい。




**動画連動
音源連動
譜面連動
etc**

■ SPECIAL

SPECIAL

FEATURED BASSIST



FEATURED BASSIST—あきらかにあきら [THE ORAL CIGARETTES]

THE ORAL CIGARETTES #あきらかな あきら

Interview

■ 新たな道を切り拓くベーシストの視点：前編

4月に5thアルバム「SUCK MY WORLD」をリリースしたTHE ORAL CIGARETTESからは、彼らが昇進している未来の景色がとてつもなく広大であることを想像して聞かれています。あきらかにあきらの野望について聞いた。

彼らが抗って、もがいている姿も、誰かに勇気を与えたりする。

—まるで4月29日に5thアルバム「SUCK MY WORLD」がリリースされましたが、今どんな生活を送っていますか？

リリースから時間が経っているので、次の展開を考えているモードですね。そのために日々勉強です。あとは、ウッド・ベースを借りて練習してましたね。そして、まだ形にできるかわからないんですけど、個人的に構築していることがあって、昨年、ベース・マガジンとベース・セミナーをやったじゃないですか(昨年11月4日に開催されたトーク&演奏セミナー「BASS MAGAZINE Presents ベースの学校〜THE BASS LINES〜」のこと)。あのセミナーはリアルイベントだったので、遠方の人は来れなかったりして、そんななか、この時代だからこそできることがあるんじゃないかというところを考えています。結局、自宅にいながらも、いろんなことを考えようとしているですね。

—そのベース・セミナー、やってみたいかですか？

単に音楽理論っていう意味じゃなくて、もともと、言語化できるような自分なりの理論に基づいて取り組んでいたんだったのになんか気づいたんですかね。ノリでやっているだけでなく、ちゃんと自分の理論でやっているからこそ、セミナーのような機会が言語化する時も、それを忠実に伝えたら理解してくれるだろうなっていう機曾があったんです。それが改めて確認できたし、とて面白い経験になりました。

—新型コロナウィルスの影響で社会のあり方が変わって来てる今の時代、自分のアーティストたちがその発表延期を突き止めた後、イベントやライブの中止が続いてますよね。そんな中で「録音 鮮 音源版」をリリースするにあたっては、いろんな活動があったのではないかと想像しているのですが…

SPECIAL

今、欲しい、予算10万円の機材選び

今、欲しい、予算10万円の機材選び

※機材は必ず自分の演奏スタイルに合った機材を選んでください。また、機材の選定には必ず専門家のアドバイスを仰ぎましょう。

※機材の選定には必ず専門家のアドバイスを仰ぎましょう。

※機材の選定には必ず専門家のアドバイスを仰ぎましょう。



■ PLAYER

BASSIST FILES

あいにん



あいにんが活躍の場として、様々なジャンルで活躍している。その中でも、特に注目されているのが、ロック・ポップ・ファンク・ブルースなど幅広いジャンルに精通している点だ。また、その演奏スタイルは、シンプルながらも、非常に洗練されている。その魅力について、あいにんに話を聞いた。

BASS

Fender Telecaster Bass (2019年モデル)
Fender Telecaster Bass (2019年モデル)
Fender Telecaster Bass (2019年モデル)

AMPLIFIER

Yamaha P150 (2019年モデル)
Yamaha P150 (2019年モデル)
Yamaha P150 (2019年モデル)

■ NOTES

NOTES

Lesson



石村順の低音よろず相談所～Jun's Bass Clinic～

石村順の低音よろず相談所～Jun's Bass Clinic～

【第1回】ベースがうまくならないのは「力み」のせい？

ベースの上手な演奏は、単純な物理的なものではなく、むしろ「力み」が少なく、スムーズな動きを特徴とします。その「力み」を減らすには、どのような練習方法が効果的でしょうか？

「力み」が少なく、スムーズな動きを特徴とします。その「力み」を減らすには、どのような練習方法が効果的でしょうか？

「力み」が少なく、スムーズな動きを特徴とします。その「力み」を減らすには、どのような練習方法が効果的でしょうか？

「力み」が少なく、スムーズな動きを特徴とします。その「力み」を減らすには、どのような練習方法が効果的でしょうか？

「力み」が少なく、スムーズな動きを特徴とします。その「力み」を減らすには、どのような練習方法が効果的でしょうか？

BASSIST FILES 2020.05.14 UP



新井和輝 (アライ・カズキ)
King Gnu

1992年10月29日生まれ、東京都福生市出身。高校でジャズに目覚め、大学時代に深く傾倒する。日野"JINO"賢一と川上修に師事。以前から交流のあった勢喜遊 (d) が高田人希 (g.vo) と King Gnu の前身バンド Srv.Vinsi (サーバフィンチ) を結成。あとから井口暎 (vo.k) とともに合流するかたちで新井が加入し、現編成となる。2019年にメジャー・デビュー。2020年1月に3rdアルバム『CEREMONY』を発表した。

- ▶ Official HP
- ▶ Twitter
- ▶ Instagram

Twitter: ツイート | いいね10 | シェア0
LINEで送る | B! 0

Photo: Seiya Furu (Portrait)
Photo: Takashi Hosono (Equipment)

SPECIAL

FEATURED BASSIST



2020.05.18 UP

FEATURED BASSIST-休日課長 [ガスの極み乙女。]

#ガスの極み乙女。 #休日課長

Twitter: ツイート | いいね10 | シェア0
LINEで送る | B! 0


Interview: Zine Hagihara
Live Photo: Issei Watanabe

INTERVIEW

何をやってもしみ出てしまう部分が私のサウンドであり私のスタイルなのではないかと

ガスの極み乙女。は、フレグレッシブ・ロックやヒップホップなど、多彩な音楽的要素をふんだん取り入れた多面的な音楽性を持っている。そして、5月に発表した新作「ストリーミング、CD、レコード」は、リズムの観点で言えばヒップホップやトラップといった近年の音楽の要素を取り込むことによってさらに裾野が広がった作品だ。休日課長は自身のスタイルを確率することよりも、その楽曲に適したベース・プレイを目指すスタイクな職人である。バンドの深化は、彼の手腕によることも大きいだろう。彼のベーシストとしてのあり方が今作でどのように影響したのかを聞いた。

BASSIST FILES



FEATURED BASSIST

2020.05.18 UP

FEATURED BASSIST-休日課長 [ガスの極み乙女。]

#ガスの極み乙女。 #休日課長

Twitter: ツイート | いいね10 | シェア0
LINEで送る | B! 0

Interview: Zine Hagihara
Live Photo: Issei Watanabe

INTERVIEW

何をやってもしみ出てしまう部分が私のサウンドであり私のスタイルなのではないかと

ガスの極み乙女。は、フレグレッシブ・ロックやヒップホップなど、多彩な音楽的要素をふんだん取り入れた多面的な音楽性を持っている。そして、5月に発表した新作「ストリーミング、CD、レコード」は、リズムの観点で言えばヒップホップやトラップといった近年の音楽の要素を取り込むことによってさらに裾野が広がった作品だ。休日課長は自身のスタイルを確率することよりも、その楽曲に適したベース・プレイを目指すスタイクな職人である。バンドの深化は、彼の手腕によることも大きいだろう。彼のベーシストとしてのあり方が今作でどのように影響したのかを聞いた。

BASSIST FILES

アライ・カズキ

アライ・カズキのライブ映像

EVO BASS

アライ・カズキのライブ映像

AMPEG SVT

中村和彦

Sub Up

tc electronic

YAMAHA

YAMAHAのライブ映像

10万円以内の機材選び

10万円以内の機材選び

tc electronic

tc electronicの機材

YAMAHA

YAMAHAの機材

10万円以内の機材選び

10万円以内の機材選び

tc electronic

tc electronicの機材

YAMAHA

YAMAHAの機材

プラン一覧【バナー】

バナー種類	掲載サイズ ヨコ×タテ	入稿サイズ ヨコ×タテ	デバイス	掲載ページ	種類・容量	期間保証/月	料金(税別)	備考
							1ヶ月 (30日間)	
バナー1	PC : 728×90px	PC : 1456×180px	PC	TOP+記事ページ	PNG/JPG 50kb以下	1ヶ月間	¥500,000	最大3社 (ローテーション)
	SP : 290×97px	SP : 580×194px	SP					
レクタングル	PC : 218×218px	PC : 436×436px	PC	TOP+記事ページ	PNG/JPG 50kb以下	1ヶ月間	¥300,000	最大3社 (ローテーション)
	SP : 290×290px	SP : 580×580px	SP					
バナー2	PC : 218×109px	PC : 436×218px	PC	TOP+記事ページ	PNG/JPG 50kb以下	1ヶ月間	¥150,000	最大3社 (ローテーション)
	SP : 290×145px	SP : 580×290px	SP					
バナー3	PC : 218×109px	PC : 436×218px	PC	TOP+記事ページ	PNG/JPG 50kb以下	1ヶ月間	¥150,000	最大3社 (ローテーション)
	SP : 290×145px	SP : 580×290px	SP					
バナー4	PC : 218×109px	PC : 436×218px	PC	TOP+記事ページ	PNG/JPG 50kb以下	1ヶ月間	¥150,000	最大3社 (ローテーション)
	SP : 290×145px	SP : 580×290px	SP					
■サイトジャック	—	—	PC+SP	—	—	—	—	別途ご相談ください

- ※料金は全て税抜き価格です。
- ※全て掲出期間保証となります。
- ※掲載開始時間は正午です。
- ※掲載期間については相談可能です。
- ※ローテーションの関係で、掲載されない時間帯が発生する場合がございます。
- ※差し替えをご希望される際は、事前連絡の上3営業日前までにご入稿ください。
- ※急な掲載、差替はお断りする場合がございます。

プラン一覧【タイアップ】

■タイアップ：誌面掲載＋Web掲載

メニュー	デバイス	掲載ページ	期間	掲載料金
①誌面4P相当＋動画	PC＋SP	記事ページ	(原則無制限)	¥1,300,000
②誌面4P相当	PC＋SP	記事ページ	(原則無制限)	¥1,000,000
③誌面2P相当＋動画	PC＋SP	記事ページ	(原則無制限)	¥900,000
④誌面2P相当	PC＋SP	記事ページ	(原則無制限)	¥600,000

■タイアップ：Web掲載のみ

メニュー	デバイス	掲載ページ	期間	掲載料金
⑤誌面4P相当＋動画	PC＋SP	記事ページ	(原則無制限)	¥1,100,000
⑥誌面4P相当	PC＋SP	記事ページ	(原則無制限)	¥800,000
⑦誌面2P相当＋動画	PC＋SP	記事ページ	(原則無制限)	¥700,000
⑧誌面2P相当	PC＋SP	記事ページ	(原則無制限)	¥400,000

※料金は全て税抜き価格です。※掲出時期はご相談ください。
※アーティスト起用や掲載内容などにより実施金額は変動します。
※上記以外のプランもございますので、ご相談ください。

バナー広告掲出までの流れ

1 お問い合わせ

弊社担当者までご連絡ください。
空き状況等を確認させていただきます。

株式会社リットーミュージック
ビジネス・コミュニケーション部
TEL : 03-6837-4704
E-mail:ad@rittor-music.co.jp

2 お申込書の送付

空き状況・お申込内容の確認が出来次第、弊社担当者よりお申込書をお送りいたします。
必要事項をご記入の上、弊社までご返送ください。

※弊社審査基準により、掲載をお断りする場合がございます。

3 バナー画像のご用意

広告入稿ガイド(次ページ)をご確認いただき、バナー画像(PNG/JPEG)をご用意ください。

※バナー画像の容量は50kb以下で
ご用意をお願いいたします。

4 バナー画像の入稿

弊社担当者まで関連ファイルをメールに添付の上、ご入稿ください。

※公開日の3営業日前までに
ご入稿ください。

※急な掲載、差し替えはお断りする
場合がございます。

5 掲出開始

弊社にて掲出内容・表示・動作を確認した後、ご指定いただいた公開日に掲出を開始いたします。

なお、掲載期間終了日に自動削除
いたします。

※差し替えをご希望される際は事前連絡
の上、3営業日前までにご入稿ください。

6 レポートの提出

掲載期間が終了しましたら、後日
営業担当よりレポートをご提出
いたします。

■レポート記載事項
Imp数/クリック数/クリック率

■ 広告入稿規定／注意事項 ※必ずご一読ください。

- お申し込みは書面にてお願いいたします。（弊社所定の申込書を用意しております。）
- バナーの入稿は完全データをメール添付にてお願いいたします。

<ご入稿先> メール入稿にてお願いします。

web-data@rittor-music.co.jp ※件名に「バナー入稿」と明記ください。

-
- 広告内容や表現上において、不適当なものについてはお申込後でも掲載をお断りする場合がございます。
 - 広告内容による私・法人間のトラブルが発生しましても、弊社は一切責任を負いません。
 - 競合他社との同時掲載につきましては、調整を出来かねますので予めご了承ください。
 - 弊社と初めてお取引いただく場合は、原則として3回まで前金にてお願いしております。

■ お問い合わせ先

株式会社リットーミュージック
第1メディア・コンテンツ事業部
ビジネス・コミュニケーション部

〒102-0073

東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング22F

TEL : 03-6837-4704 / FAX : 03-6837-4712

Mail : ad@rittor-music.co.jp